

地域資源を、成長産業へ 3社連携で「地域事業創成」

地域資源を起点に、地域自らが事業を保有・運営する成長モデルが始動。

～地域経営・ブランディング・宿泊運営を一貫支援し、グローバル視点で地域事業を展開、持続可能な経済循環を創出～

持続可能な地域事業の創成を目的とした

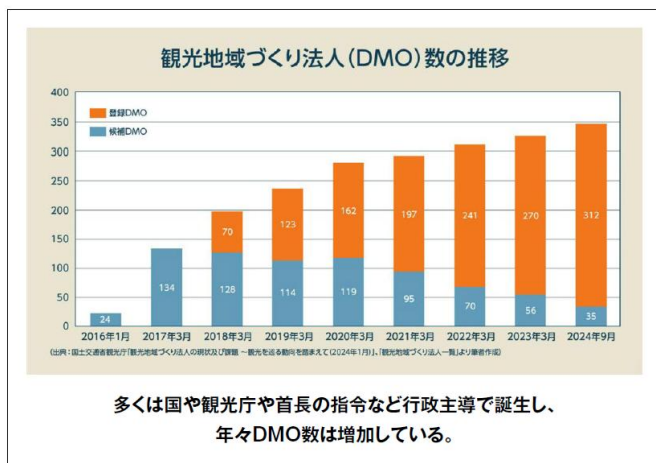
地域事業創成 リブランディング

Regional Revitalization ReBranding

ホテル運営、不動産事業を手掛ける株式会社イントランス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長。何同璽、<https://intrance.jp/>）は、この度、リジェネラティブ・ジャパン株式会社（地域事業の設立・運営、経営支援）、並びに株式会社YRK and（創業129年目の事業コンサルティングファーム）と協業し、持続可能な地域事業の創成を目的とした「地域再生リブランディング」プロジェクトを本格的に開始することをお知らせします。この取り組みは、従来の「地方創生」という概念を超え、「地域に事業を創成し活性化することを目指したもので、地域経済の循環、自走化に貢献する新しい形のリブランディングを提供します。

本プロジェクト開始の背景

近年、国の政策により観光地域づくり法人（DMO）が増加しているものの、エリアによっては、部分的なブランディングに留まり、国内需要に限定される、あるいは一部助成金に依存している状況にもあります。特に、多くの観光地の課題となっているグローバル視点で低認知、日帰り中心など、地域内での消費や滞在に結びつかず、事業性が確保できないといった現象が見受けられます。本来、地域が持つ素晴らしい資源や魅力を最大限に活かし、グローバルに注目されるブランドへ価値を上げるためには、単なるプロダクト開発のプロデュースや表層的な地域ブランディングではなく、地域全体のグランドデザインからビジネスモデル構築、ファイナンス、オペレーション、そして海外を含めた外からの集客までを一貫して牽引する新しいチームが必要とされています。



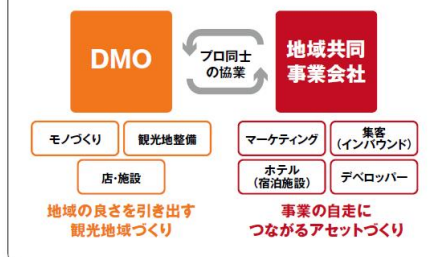
エリアによっては、地域の事業推進体制が整っていない

【失敗する共通の理由】

理由① 良いコンテンツ(モノ・コト)のみではなく、集客を含めた全体戦略を欠いている例も

理由② DMOや自治体、補助金頼りになりがちで、地域の人々の主体性が低いケースも

大切なことは…



イントランスが実現する「地域事業創成」とは

イントランスは、1998年の創業以来27年にわたり、不動産再生を中心とした事業を行い、近年はホテル運営・インバウンド事業を積極的に展開しています。この豊富な経験と知見を活かし、この「地域事業創成」プロジェクトでは、イントランス単独ではなく、リジェネラティブ・ジャパン及びYRK andがタッグを組み、それぞれの強みを最大限に活かし、連携することでプロジェクトを強力に推進します。

三社連携による一貫したプロジェクト支援体制:

グローバル、そして中長期を見据えた地域のグランドデザインと、ファイナンス・オペレーション・送客までを一貫通貫したエグゼキューションを通じ、地域事業としての確固たるビジネスモデルの構築とリブランディングの融合により実現する地域事業創成のプロジェクト体制。



【三社それぞれの専門領域】

・株式会社イントランス ： ホテルブランド誘致、宿泊・飲食オペレーション

・リジェネラティブ・ジャパン株式会社： 地域事業の設立・運営、経営支援

・株式会社YRK& ： 地域ブランディング

この連携による「地域事業創成」プロジェクトでは、以下の強みを発揮します。

① 一貫したプロジェクト支援:

地域全体のグランドデザインを描き、長期的なロードマップに基づき、ファイナンスや実際の送客、オペレーションまでを一貫して実働させ、「地域事業としてのビジネスモデル」を構築します。具体的には、ホテル・宿泊施設や交通インフラといったハード面、地域プロダクトや観光施設の価値最大化に加え、観光DX（デジタルトランスフォーメーション）、エンタメ・イベントの企画運営、IPコンテンツの活用、インフルエンサーを活用した情報発信、そして事業を支える人財育成といった多岐にわたる要素を複合的に事業として落とし込みます。

これらを単なる部分支援ではなく、全体として接続し、エリア全体のブランド価値を継続的に高めることで、地域は短期的な成果だけでなく、中長期的な視点での経済的自立・自走が可能となり、地域経済が最適に潤う状態を目指します。

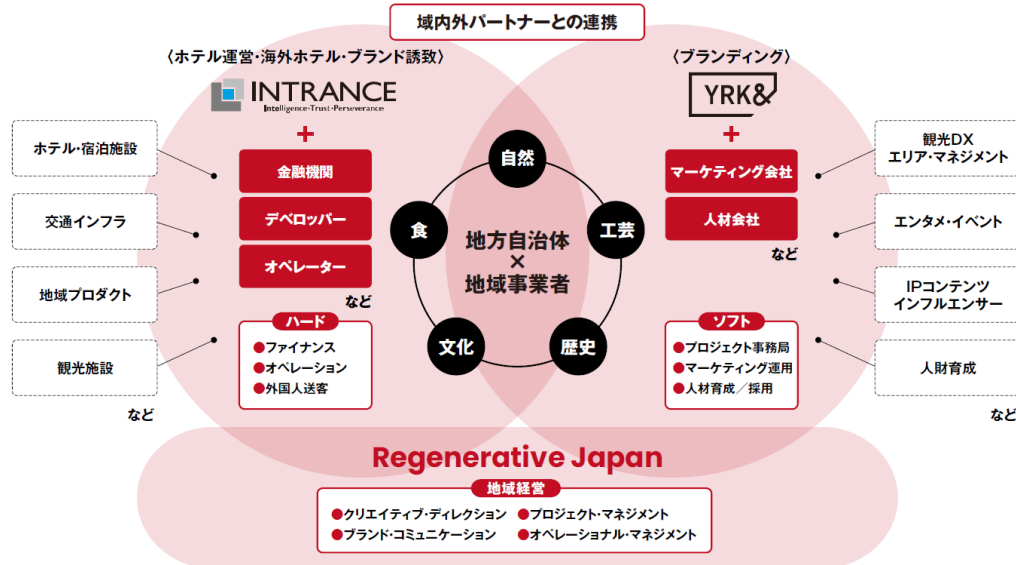
② グローバル視点での地域ブランディング:

日本の地方が持つ原風景、食、商品、店舗、施設、文化、伝統といったアセットを再発見し、外国人のインサイトを起点に魅力を磨き上げます。世界で通用する地域ブランドを構築することで、海外市場へのアクセスを強化し、海外ラグジュアリー層を中心とした送客を促進します。

③ 地域主役のリブランディング支援体制:

地域ステークホルダー（地方自治体、地域事業者、地元企業、住民、金融機関など）と連携し、地域の事業経営を推進します。地域独自のアイデンティティを確立し、地元資本主導の所有・運営を促進することで、地域に特化した高付加価値なまちづくりと事業創成を実現します。

グランドデザイン / 戦略 / ビジネスモデル構築 / ファイナンス /
オペレーション / 実集客 / ブランディングまでを一貫して実施できる体制を構築

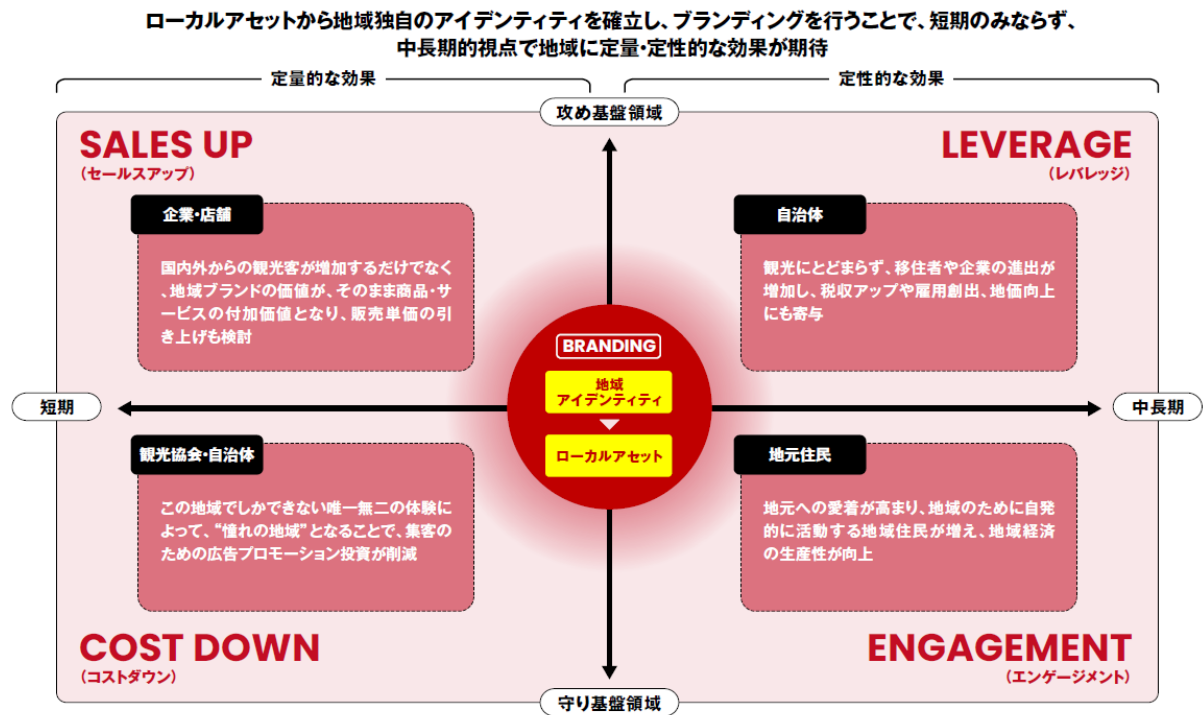


期待される効果

本プロジェクトを通じて、地域は以下のような定量的・定性的な効果が期待されます。

- **SALES UP（セールスアップ）**：国内外からの観光客増加に加え、地域ブランド価値の向上により商品・サービスの付加価値が高まり、販売単価の引き上げが可能になります。
- **LEVERAGE（レバレッジ）**：「憧れの地域」となることで、集客のための広告プロモーション投資を削減し、効率的な運営を実現します。
- **COST DOWN（コストダウン）**：観光にとどまらず、移住者や企業の進出が増加し、税収アップや雇用創出、地価向上にも寄与します。
- **ENGAGEMENT（エンゲージメント）**：地元への愛着が高まり、地域のために自発的に活動する住民が増えることで、地域経済の生産性が向上します。

イントランスは、これらの取り組みを通じて、真に持続可能で自走できる地域経済の創成に貢献してまいります。



「地域創生」という捉え方ではなく、「地域に事業を創成し活性化させる」考え方と、エグゼキューションまでを一貫して牽引していく、新しい形のリブランディングチームに是非ご期待ください。

ホワイトペーパーのDLはこちらから

株式会社イントランスについて

東証グロス市場上場の株式会社イントランス を中核にINTORANCE GROUPとして、取扱ホテルのブランド力やオペレーション能力を強めとし、海外ホテルブランド誘致やホテル運営、中華圏からの国内インバウンド送客、様々な投資スキームを駆使したホテル開発を行います。

【会社概要】

企業名：株式会社イントランス

代表者：代表取締役 何 同璽

所在地：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目16番5号 大下ビル9階

設立：1998年5月

リジェネラティブ・ジャパン株式会社について

地域の潜在的な魅力をマーケティング視点で掘り起こし、地域が主役となるリジェネラティブな地域事業を創成。グローバル視点での地域ブランディング、またホテル・オペレーターとのパートナーシップにより、ブランド誘致から運営まで、ローカルアセットを地域で保有・運営する事業を支援します。

【会社概要】

企業名： リジェネラティブ・ジャパン株式会社

代表者： 代表取締役 寺本 信吾

所在地： 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目19番19号 ワコー宮益坂ビル5階

設立： 2025年8月

URL： <https://regenerative-japan.com/>

株式会社YRK andについて

YRK&は、「リブランディング支援」を専門とする、創業129年目の“事業コンサルティングファーム”です。ブランド戦略立案からマーケティング施策実行まで一貫し、2,000社を超える取引企業、8,000件を超える変革プロジェクトを行いクライアントに寄り添う伴走型コンサルティングで企業の変革を支援しています。

【会社概要】

企業名： 株式会社YRK and

代表者： 代表取締役社長 中許 将一

所在地：

＜大阪＞ 〒541-0048 大阪府中央区瓦町2丁目6番6号

＜東京＞ 〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目12番5号 白鶴ビルディング2階・3階

創業： 1896年1月

URL： <https://www.yrk.co.jp>

グループ企業一覧：

株式会社BRING

有限会社ジョイン・プロダクツサービス

株式会社ニッポン・インターナショナル・エージェンシー

株式会社SoooooS.カンパニー

株式会社ウェーブ

《本件に関するお問合せ先》

リジェネラティブ・ジャパン株式会社 代表 寺本

TEL.03-5050-5263 E-Mail. s.teramoto@regenerative-japan.com

以 上